耳鼻咽喉科雜誌

第二號

明治二十七年四月二十八日發行

說

鼓膜及小聽骨ノ「ギムナスチク」裝置

ウエルツブルグ醫科大學

教授 キルヒ子ル

德鐸 金杉英五郎 譯

Apparat zur Gymnastik des Trommelfells und der Gehörknöchelchen von Prof. Kirchner in Würzburg. (Uebersetzt von Dr. H. Kanasugi in Tokio)

鼓膜ノ緊張異常及ヒ小聽骨ノ運動障害ニ外聽道ノ空氣稀薄法ヲ施行シテ著効ヲ奏スルコトハ普ク人ノ知ルトコロナリ故ニ耳鳴アル者及ヒ聽力減損アル者ニ簡單ナル或ハ複雑ナル裝置ヲ作リテ之ヲ用キタル者少ナカラスシ
ーグル氏通氣的耳鏡 Sieglésche pneumatische Ohrtrichter グルーベル氏改良通氣的

耳鏡 Modificirte pneumatische Ohrtrichter nach Gruber デルスタンチ氏空氣稀釋器 Refacteur nach Delstanche ノ類是ナリ

予ハ久シク簡單ニシテ便益アル外聽道空氣稀釋器ヲ作り之ヲ用ント欲セシカ此頃漸ク其目的ヲ達スルヲ得タリ左ノ二圖是ナリ此器ハ他ノ裝置ニ比スルニ廉價ニシテ其効用ニ至リテハ敢テ異ナルコトナシ

(イ) 耳ニ箱入ス可キ部分

(ロ) 硝子球中ニ濾漉用綿球ヲ具フ

(ハ) 口ニ含ム可キ部分

(ニ) 十五センチメートル長ノ護謨管

(ホ) 三十センチメートル長ノ護謨管

第 二 圖

〔イ〕改良シーグル氏通氣の耳鏡

〔ロ〕硝子球中濾漉用綿球ヲ具フ

〔ハ〕口ニ含ム可キ部

〔ニ〕十五センチメートル長ノ護謨官

〔ホ〕三十センチメートル長ノ護謨管

松本儀兵衛造

第一圖ニ示ス裝置ノ如キハ殊ニ簡單ニシテ四十五センチメートル長ノ護謨管ト一センチメートル半ノ直徑ヲ有スル強固ナル硝子球ヨリ成ル而シテ其硝子球内ニハ綿球ヲ充填シテ濾漉ノ用ニ供ス是レ吸入ノ際塵芥若クハ外聽道内ノ物質ヲ口内ニ入ラシメサランカ爲メナリ

耳ニ箱入ス可キ部分ヲ薄キ護謨ヲ以テ被覆スルトキハ外聽道ノ空氣ヲ稀薄ナラシメ或ハ濃稠ナラシムルニ當リテ疼痛ヲ喚起スルコトナシ

又此器械ハ用法モ甚タ簡單ナルヲ以テ二三回其方法ヲ知ルトキハ患者自ラ之ヲナスコトヲ得可ク一日一回乃至三回數分時間之ヲ用キシム可シ
 第二圖ニ示ス〔イ〕ナル漏斗狀耳鏡ハ即チシーグル氏耳鏡ヲ縮小セシ者ニシテ
 第一圖ニ於ケルカ如ク硝子球内ニハ濾漉用綿球ヲ填充ス
 此器ハ主ニ鼓膜ノ運動ヲ檢シ又鼓膜ノ緊張異常ノ療法ニ用ユ可シトス
 右ノ二裝置ハウエルツブルグ府ノゲエ、ステーベル氏ベルリン府ノハア、プフ
 アウ氏方ニテ購フコトヲ得ルナリ

譯者曰ク予ハキルヒネル教授ノ此報ニ接スルヤ直ニ器械舗松本氏ニ
 命シテ之ヲ作ラシム頗ル精巧ニシテ價亦甚タ廉ナリトス

流行性耳下腺炎ニ續發スル耳病

東京耳鼻咽喉科會常會ニテ

金杉英五郎 述

Ohren kran kheiten nach Parotitis epidemica (Mumps) vortrag, gehalten in der oto-lary